



★ 学校便り ★
きらめき

大宜味村立大宜味小学校
学校便り 第16号
平成28年12月14日
発行責任者 校長 宮城達也

研究会を重ねて、授業力向上に努めています！

◎ 11月を授業力向上月間に位置づけ、担任及び専科教諭も含めて、それぞれの教諭が自身の授業力向上に努めました。30日(水)には低学年部・高学年部に分かれて授業研究会を実施しました。それぞれの授業を見合いながら〈互見授業〉、先生方それぞれの授業アイデアや教材の工夫を共有したり、課題について忌憚なく指摘し合いながら、授業改善に繋げていこうというのがねらいです。これからの学力向上推進には、各種学力調査の点数を上げるためのドリル的な対策や、過去問題を中心とした補習指導ではなく、学習を支える力の育成〈読書活動等〉や日頃の授業改善に趣をおいた取組が求められています。加えて調査で明らかになった本校の課題を分析し、課題克服のための取組及び授業改善を推進していきます。

☆ 12月2日(金)には、第55回全国国語科教育研究大会が本県名護市で開催され、沖縄県を代表して本校の3年生〈担任：酒井里美教諭〉が公開授業を行いました。次期学習指導要領が目指す主体的で対話的な深い学びを先取りする授業実践で、子どもたちの活発な対話や意欲的な発表に、県内外から集まった多くの参観者から感心した声が漏れ、高い評価を得た公開授業となりました。



1年生の授業の様子



3年生の授業の様子



6年生の授業の様子

沖縄県統計グラフコンクール銀賞受賞！

☆ 12月9日(金)に沖縄県が主催する平成28年度統計グラフコンクールの表彰式が県庁講堂にて行われ、第3部〈小学校5・6年生〉の部で銀賞を獲得した安里満帆さん〈5年〉と川上鈴さん〈5年〉の二人が授賞式に出席しました。このコンクールは沖縄県及び沖縄県統計協会が、統計グラフの作成を通して、児童生徒が統計の重要さを理解し、統計に親しみ身近に感じてもらうことを目的として毎年度実施しているものです。二人は「高学年の将来の夢：調べてみました」と題して4～6年生の将来の夢〈職業〉についてグラフにまとめて考察を加え、「自分の将来の夢にむかって がんばってね!」とメッセージを添えていました。



第48回国頭地区小学校音楽発表会に参加しました！

♪ 12月3日(土)名護市民会館大ホールにおいて、第48回国頭地区小学校音楽発表会が開催されました。この発表会は「表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う」ことをねらいとして毎年開催されています。本校からは3・4年生43名と5・6年生48名が合唱で参加し、息のあったすばらしい歌声を響かせてくれました。4校が統合して児童数が増えたことで、合唱にも厚みが増したことに加え、どの子もきらめく笑顔でチームワーク良く懸命に歌う姿に、思わず熱い感動がこみ上げてきました。

残念ながら受賞は逃しましたが、どの学校にも負けないすばらしい合唱だったと心から思いました。今回の発表を見逃された方は、来年の2月5日(日)に開催される「きらめき発表会」の場において、再度披露する予定になっていますので、どうぞご参観下さい。詳細は追ってお知らせいたします。



3・4年生【小さな世界&アボパメドレー】



5・6年生【花は咲く】

クワディーサーの苗を植樹しました！

☆ 名護市在(有)丸緑化代表の喜屋武忠信様より教育委員会へ、樹木苗の寄贈があり、小中学校の緑化・環境整備に有効活用してほしいと申し入れがありました。今回その内の約90本のモモタマナ(クワディーサー)の苗を学校敷地内に植樹しました。運動場スタンドや校舎周辺の芝生内には、各学年に5本程度割り当てた苗を児童自らの手で植樹しました。12月11日(日)には、小中PTSA環境整備部の会員の皆様の協力を得て、国道沿いの外周道路周辺へおよそ60本の苗を植樹することができました。また合わせて琉球マツ保護のための暴風ネットの設置も行うことができました。ご協力ありがとうございました。

この苗が子どもたちの記念樹となり立派に生長することを願っています。なお、今回の植樹作業にあたって、植え付け準備のための重機を使った穴掘作業に、志良堂克也さんの多大なご協力を頂きました。感謝いたします。

